

# 令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【太田小学校】

## 学力向上 アクションマップ

①	<b>今年度の目標と学力向上策</b>
重点的に育成する 資質・能力	「自分の考えを、根拠とともに論理的に表現する力」の育成 また、それらの土台となる「基礎的・基本的な知識・技能」の育成
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	「学び方を学ぶための時間」「自分の学びをデザインする力を育てる時間」としての朝の学力向上タイム、習熟の時間の活用。【通年・毎週】 教職員研修内での、習熟の時間のPDCAサイクルの確立。【通年・毎週】

ざらざら(構円)

⑤	<b>年度末評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		結果提供(2月)

②	<b>全国学力・学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)	学力向上策の実施
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	調査結果の振り返り(7月)	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③調査結果を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	<b>さいたま市学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果		さいたま市学習状況調査(5月) <小1~中3>(11~12月)
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業

③	<b>中間評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
学力向上策の 見直し		中間評価(9月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所